

## 「情報公開文書」

歯学研究科 HP 掲載用

受付番号：2016-3-25

課題名：特発性 first bite syndrome の病態および病因に関する症例集積研究

**1. 研究の対象**

2010年1月～西暦2016年12月に当院歯科顎口腔外科で特発性 first bite syndrome で診察・治療を受けられた方。

**2. 研究目的・方法**

1. 特発性 first bite syndrome (FBS) の病態と病因を明らかにすることを目的とする。
2. FBS は咀嚼開始時に耳下腺付近に激痛を生じ、咀嚼を続けると痛みが次第に軽快・消失する疾患である。FBS は主に上頸部の手術の合併症、稀に唾液腺悪性腫瘍の初発症状で生じるとされてきたが、こうした既往のない患者に FBS を生じることがあり、特発性 FBS と呼ばれる。本疾患の痛みは強く、患者の生活の質を低下させる疾患でありながら、医師・歯科医師の認知度は極めて低い。本研究で特発性 FBS の病態と病因を明らかにすることで、診断基準を確立し、治療法を開発することに繋がると考える。
3. 特発性 FBS 患者の症例集積研究である。調査項目は、年齢、性別、既往歴、現病歴、臨床所見、痛み所見、画像検査所見、臨床検査所見を解析する。
4. 研究期間は、2017年2月～2018年3月。

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

使用する情報はカルテ番号、年齢、性別、既往歴、現病歴、臨床所見、痛み所見、画像検査所見、臨床検査所見（血液検査と自律神経検査）等。

**4. 外部への試料・情報の提供**

なし。

**5. 研究組織**

該当なし。

**6. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学大学院歯学研究科 口腔病態外科学講座 顎顔面・口腔外科学分野

千葉雅俊（研究責任者）

TEL：022-717-8350, FAX：022-717-8359

#### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合

-----以上